

平成30年度

西支部事業部活動報告 1

今年度の研修会を下記のとおり開催しました。

日時 ; 平成31年1月26日(土)9:30~11:30

場所 ; 山陽女子短期大学

講演 1

演題 『災害から学ぶ、今こそ！地域がつながり合う『時』』

講師 (公社) 広島県栄養士会 石田 洋子 先生

講演内容

平成30年7月豪雨災害時、安芸郡坂町で被災した栄養士かつ住民の視点から、当時の様子を伺った。

入りきれないほどの人が押し寄せる初期の避難所の様子から、避難所での食生活の話など。また、他県の災害支援チームによる各家庭への訪問があっても、見知らぬ集団のため住民の方が怖がって家から出られなかった話。度々の訪問では、“そっとしておいて欲しい”という感情に変化していく話などもあった。

地域の一員であるからこそ察知し栄養士としてできることがあること。日頃の備えや地域づくりの重要性を学んだ。



講演 2

演題 『日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT) 第7回リーダー育成研修に参加して～ 各職域において平常時から備える ～』

講師 広島県西部保健所保健課 健康増進係長 楠本 明美 先生

講演内容

JDA-DAT はすでにトレーニングを受けた人が待機しており、2020年までに5000名を目標にしているとのこと。県レベルで立ち上がる保健医療調整本部のロールプレイや各教室を避難所に見立てたロールプレイの見学の様子、災害支援の基本の講義などについて説明していただいた。

参加者からは、炊き出しその他への費用が災害救助法施行規則細則で定められていることやパッキングについて、興味の声が上がった。

